太平洋の怒濤に悠々待機

列强海軍を壓す國産の主力陣

各省追加豫算案

恐るべきは國際間の誤解錯覺

松岡外相信念吐露

兵役改正法案なご可決

臨時軍事費追加豫算案



更に食べた米飯が充分に燃焼同化されず、そ

も腸内に滯り、便秘を惹き起します。

のため神經や筋肉の炎症が容易に緩和されず

手足に痛みや凝りを覺え、疲勞が激しく、つ

動も不活潑になり、不消化な残渣がいつまで

日すべらせて國責るな



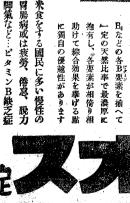


[下]

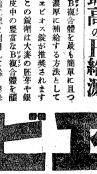




に獨自の優越性があります 助けて綜合効果を擧げる點 Bacとの各B要素を揃へて 或はBaだけでなく、BBa… に集積した製剤で、單に氏 抱有し、。各要素が相倚り相 | 定の天然比率で最濃厚に



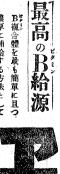


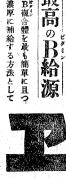














































































































15 EB 188

1

川岸總長の試字、全委員賛成

きのふ聯盟指導委員會

より鍵 陽を大き

自上が叫ばれます 化不良、便秘或は脚氣樣の疲勞や 胃腸病と脚氣です。食慾不振や消 米食國民に最も多い疾病が慢性の

因となつて居ります。 の活動力を阻害する大きな原 能率を著しく低下して、國民 脱力感などのため體力を弱め



給が不足しがちなため、B飲乏症に陥ります
殆んと皆無と言はれる白米を主食し、その補 完全に燃燒同化し精力として利用するために即ち米飯のやうな含水炭素質の食物を體內で 助けを必要とするのですが、われ!~はBのは、その蚤に比例してB複合體といふ觸媒の との國民的疾病の原因は『Bの少い白米』を

主食とするため…と言はれて居ります。

國民體位の低下 の分泌も減り、消化が鈍ります、腸の蠕動運 その結果、先づ胃腸の機能が衰へて、消化液

補充部隊→潰亂 何柱國軍戰意喪失

今週中にラヴアル氏がペタン改造

殺はない、消息通の見録では、在のととろ右につき何等の公式

でしたものと如くである、然し

後に動物器とし組みる るラヴァル曲制線地とダルラン海 国の貿易は相常は時間に四つたが では、アリにおけ

【ニューヨーク四日同盟】 常地に

戦果を駆けたり、なは関係監備 の問題を激撃、同令部と使しき変

山西省掃蕩戰點

【〇〇基地四日同盟】院監禁士、 二十三、其の他多數二十三、其の他多數 陸鷲南洋爆撃

と近て**隣距前二十四軍の入百を 感家城、萬泉東南十キロ)附近に** 原地村(陽路東方二十四キロ)

順盟を横見続機により

63 公定價格 名

内地産莫大小製品の販賣價格 (のいか)

スキー用品の販賣價格(二個版)

・ 八、新四単社 | 個師とす (経知師 九・共産者と) 市・十八集開車は翌まうここ。 「中央が任命する 「中央が任命する」 「中央が任命する」 た、共善預は組動に中央の議令に 服体で、一切の消騰線を一様に 即原を正めて解析すること では、一切の消騰線を一様に が関係を正めて解析すること 烈生 個果 嘲

保設

中共六月提案要旨

一、舊派問題は

中地で議判別取は職労した、中央の四で入月提案」は「六月提案」は「六月提案」は「六月提案」の内では、中央の

大戦では最近今日の魔器問、方の道歉、掠や尊合計は一四直撃を対していていている。

機能では最近一今日の障害問題を浴せかけてゐた

本が高い。 なるものを決定し、重要より関
に主交して現つた園は電社支援中中
に主交した所作戦場がに関して頭
に主交した所作戦場がに関して頭

、新四萬を七個支際に増続すること 共産軍と友軍との作戦分界線

一八集関軍の大部分及新

は牽前後一ヶ月内に河

| 駆は職界した歌歌化したので、十十四次がは有事無いに終り、各地では野地に終り、各地では野共神歌の主張は到底相容れず、

重慶側高壓的四級の

社困難なるにつきその

とは響く経期されたしと帰よく擅標すると共に、中央は共産主義組及

の中台を『難職には野到お鳥を用内質

レース甲全直上 ロ 同 回 面 回 同 回 面 回 回 面 回 回 回 回 回 回 回 の 要は単計解散とす (三)本表調格は物質は単計語解とす (三)本表調格は本表調格の上指とののとます。

異質と政治力の 具任ある政治を求る

矢

周

津久并龍雄 部

「京都」・・兵隊さんの闘害風々桃後 自動体業して丁度二年、

ヴイシーに世相を拾るベタン政府の悩み

法里教別

銃後國民に與よる十二

£

剪

管部例テ預 管部例テ預 貯留財佣

型語 富定 再自 例如高速数本 似點 简文 目^而計

泗

一部令した。十一月九日、朱嶽、電 一中央最後決定」に基き一ケ月の

関係は従來のま は脚金十級を撒して器

太和縣城占領 周邊の残敵掃蕩開始 めず銃闘響は新黄河々畔に敗々とめず銃闘響は新黄河々畔に敗々と 和開発の残骸に対し腹筋の手を放ってなるといるに引撃さ太 五元之章五 六 三四之一門 九三體主也 三 至空在오三 リに來りホテル・マチニョンにお 良り今後フランスの彫建方策に開いてラヴアール氏と質見長時間に 氏會見重要協議

カーキャビネットの一員として語、明くれば戦一つなく映眺、多とは、内と直髪つた耳ばに早くも取締られる、ラヴァル氏はベネン部相を、際に織いて四耳で他一度三十分様。の職も一べんに繋がさられた卵子のあ、ラヴァル氏はベネン部相を、際に織いて四耳で他一度三十分様。の職も一べんに繋がさられた卵子のあ、ラヴァル氏はベネン部相を、際に織いて四耳で他一度三十分様。の職も一べんに繋がさられた卵子のあ、ラヴァル氏はベネン部相を、際に織いて四耳で他一度三十分様。の職も一べんに繋がさられた卵子の、カーキャビネットの一員として語、明くればいる。 ○○とて四日間開発が負)小価戦車が際は三日下第七世より戦闘版大和戦城に突入、下後四岐三十分だったこれを占職した 選したという。

懲よ新發足 るものとみられる

なほ、具さに考察するに、

百四十萬に擴充

本土、海外各地に配置

全く事質無根

ソ土密約説は

メリカ陸軍

の者に不安と動格を興へ、國民の一部乃至大部分を表が、國民の一部乃至大部分 家的言論に開しては、如何ないせる如く、國内に於ける反國 る方面を問はず、歴平だる 於て、標本解保局長が容敵 にのみ、一意本然の勝を脚をし、常的階間を信仰すること るべきである。 われ等は決して最大最悪の して不安を抱かしめざる影

既のために必要なる一切の行 が誠であるが、然し、**國家後** が試であるが、然し、國家後 臓器を整くし、理由なきを ためには、**栄養**内にあって ある。而してその資系

未より遡り過去三ケ年の質績の再輸出せるものは一九三九年三

本方面のは一九三九年三 上れば、彼来の質調を有する部計 で方面の過去三万年の質論の は原門、新規に進日した部址は相関で来る。 月十五日より寒物・雲和郷を繋るものと組ばれる

各地に駐屯せしめる豫定である、

ス能からり験、トルコ 整放射が原 ス能からり験、トルコ 整放射が原

【北京特覧】夢の響き 石門德州線

門、無州間の石漂線はその後軍管さな役割を減することとなった石 理の下に運行を続けて來たが來る

五日より雄北交通の手によって 配給委員會 日滿支石炭

結果

豫告

上事 入札 メモ

一國の

0

開散準備

【カイロ二日同盟】英近東軍司令 英軍バレンツ占領

國流

夕刊後の市

野光幽を與へてよいと思す。そ の新郷には 市出に多大の 楽器 をかけてゐる 京電サービス 係

熨



部

十次 資語 純立 價 益 電金金之

##88 ##88

別の相手が手が開いた。人生の一般を表別である。

重んずる君子の國としての國民を願いうとしない、長幼の席を 的語りは何處へ行つたのだらう

門も副曹の國防保安系員曹

以て運動を慎み、確く

自国皇

先に到着した 者が先に 飛車す 見てはいいいいがずる、歌を歌落して行く住前のいだれる て歴史の公徳心に載へる所以で

・京第々車の選集は全く地域 ◆…

兄童を護れ

機英へ輸出機英へ輸出 三日その西南八十キロのバレンツの要能アアルダット占領に明確さ 佛印代表の影響和電影に講和電談にハイニ目目

日昨年一ヶ年中における英本國及 いカナダに対し合計。干二百八十

なほ右四氏は五日ハノイ麓、空路 田南する勝山順代表は左の四氏に

-----安東收一中支 近情 中支 近情

-----**向井潤吉** 支那の茶代

大

陞

齏

敗闘々のやうな平壁の包装にか

錢十四價

一般交流の實調観音のため設立されい。(一般を流の質調観音のため設立されい、原足を貼)内地、투太、朝鮮、

科學と道義 階。建 耳目……宮本百合字 和達

淸 夫

發 社 秋 春 藝 町 華 内 區 町 蘭 市 京 東 三 〇六七一 京 東 晋 振 行

進 小 合明明定 利燥槽 計益越立

桌

澤村 三木男

會談座 生農 活材 文化 化 體の再

成·由比佐

當前法林潤復買未借

會隨想

作。伊地知

無 類 大 射

最後の第五階へ入る際

に際にジャンプに相當の活躍を ナームとなったため独定を懸惑 (脳マブラジルの問腕が塞加し一形たず陽東州、東北、北海道、

陸上競技で活躍

在留邦人

第一回日秘親善大會

ーグ 1試合(1 | の脚を繋ぶのだ

お鼠制勝

脚東州 (平後三時)

手權第三日

時計の音が聞えて

耳の病が朗かに

健康となつた此喜び

はリーグ戦に際門神宮中等氷球「宮小牧

法局曜苑でスケート大會を登 職高女では四日午前九時より 京畿高女では四日午前九時より

新興キネマ配給所

八年間も苦しんだ

鼻の病を治し

た喜び

永 房



島根縣邑智郡都賀行村 富

謝近火御見舞

和

京城府昭和通り

本すが、まるでとの世の中から く「更勝」とよる事的の療法・大きけ 歴 のであるかは事徒しないと思い 野院が晩れて動りました。丁醇 ゆのであるかは事徒しないと思い がになって歌分 に動り切がな物にぬそうになった。 かんなに苦しいも の様と変れて、自分の行我が整際 と であるかは事徒しないと思い がになって歌りました。丁醇 ゆいってあるかは事徒しないと思い はいかいがいがいがいがいがいない。

謝近火御見舞

子 樣(談)

謝近火御見舞 救近**火御見舞** △ ▼ 中 川 ※ 中 川 深 堀

宮 本謝近火御見舞 宮本 級 科 陽 院 京城桁南山町三丁三(昭和湾) 照論: (2) : 介 図話本語(20)二三 (20)二三 高古 無意味 語域 常語域 記解 显式 2m**內** 元町 介 三型電力 謝近火御見舞 京城 出 張 所京城府本町二丁目昭和通り京城 出 張 所 京 城 出 張 所 原 城 出 張 所 謝近火御見舞 製近**火御見** 尉近**火**御見舞

電話本局の 島良美 而(2)七五四〇番 二丁自己公阿加亚) 二丁自己公阿加亚) 高(2) |本町三丁目一〇 | 三八三番 英 异院 新田義 民謝近火御見舞 京城府本町二丁自 京城府本町二丁自 本 町 朝鮮 支 社 謝近火御見舞 謝近火御見舞 間樂 島舘 ホ 梅 テ 吉

鐵、敢鬪人

て五位

惜しや森選手のスキー外れる

腹膜炎なら

この療法で!

杨血路比

唯一の鐵蛋白製劑

部變更 神島大

いつも氣にかゝつた

顔の「アザ」が取れた

ホクロやソバカスの手當は

としております。

「これ、ボクロ母にはく効・悪も御歌います。」
「いれ、ボクロ母にはく効・悪も御歌います。」
「いれ、ボクロ母にはく効・悪も御歌います。」
「いれ、ボクロ母にはく効・悪も御歌います。」
「いれ、ボクロ母にはく効・悪も御歌います。」
「いれ、ボクロ母にはく効・悪も御歌います。」 糖尿病と

附肥)とのアザ取

銃後の護り



謝

場井

三近和火 京日文化映畵劇 物御 產見 林舞 式會社 京城 2世出 誤張 鹽所

謝

謝近火御見舞

靈話音館

夏川湖近火御見舞

分

帝 麗 舖

近火御見舞



二町医網區腐脂膜炎

店員實務講習會

六十名出席、第六回開く

十五 版の生配動に際は共に名画い版で ・千五 版の生配動に際は共に名画い版で

青年團を改組

陛下より賜つた祭衆科の原建上事民川田博氏に對し畏くも

【水原】郡郷力職區では三日午後 **水原郡聯盟**

つて來たが、道では、半島青年よ

殿山村生産報國が導方針に關して網、現に質陥中の愛望地の訓練、

故川田上等兵の餘榮

| 「二川」 今遊戲に出述、一門年十 | 即井幌東の電景は大大 | 11月 | 日中支腰線で名號の観光を | してが井郎井より 護修川田豊代次 | 12月 | 12

畏し祭粢料傳達

忠北は四千

江原の志願兵應募者

へに増して甘五足足及んである、金融別の成 語「位が原州の七百七十名、郷」に近三時の 五百八十二名、原四位平昌の四百八十名、 郷五位線線の四百八十名、郷」で近三時の

解者一千百二十四人は遙かに激電

[仁川運送會社]七日創立

營業開始は今月中旬

郷集織切削日も廖上來る十日に讃 この報告によれば「自州一日現在「語州」十六年度原理時間連続夫 | が協起し直響弥職に重した各種か われ先にご蹶起殺到 【七川】 側立を総いであた代川連 | 相永でとが侵瘡で死去したので 非合同店を一丸

シネフと演奏 東寶映畵劇場

> 時の苦しさをサッ 服、能く熱を下げ真

質に速かに感覚を治し、恐るべき餘病のと

言紹

製法專賣特許 衛生無器

います。(御使用をおすゝめしますく御使用をおすゝめします)

て、理想的に進步した白毛

屋壁殿へ富品への取力

ら一刻も早く治さねば風邪は萬病の元ですか

模範感冒藥配合の……

にも分けて使へますのは取れ易くしてありのは取れ易くしてありをせず、熱に强くしてありたがに発まりませる。

綿闢取公判 [[州] 馬

の関係を強べ、本地画の影響として近内部所から残らくと表謝者と及びないとしても同年間別の部でした。 では、日本の単価部に関すて、日本部では、かれてから観視する。 の東北十大直三十十名に比すれば表だ。 の東北十大直三十十名に比すれば表だ。 の東北十大直三十十名に比すれば表だ。 の東北十大直三十十名に比すれば表だ。 の東北十大直三十十名に比すれば表だ。 の東北十大直三十十名に比すれば表だ。 の東北十大直三十十名に比すれば表だ。 の東北十大直三十十名に比すれば表だ。 の東北十十五年度の海集織。 の東北十十五年度の海集織。 の東北十十五年度の海集織。 対手を浴びて凝散、組二部子の機 嫌証に特害の概あり、全員に関ロ 因の凝励機関・同五部非常な必要

緊迫せる世界情勢

水原聯盟講演會に御手洗宣傳部長熱辯

千の聴衆たゞ威奮

にはどうしたものか出席者が厳

然痘また二名

計 三、九入六三、一七 九 開川 一入四 三七 ー 提川 一入四 三七 ー

燃ゆる赤誠

萬名









睡眠鑛區

地下資源の標本室、江原道=

鑛業開發助成の計畫

薪を與へよ

附近配落に對して「重過敏線止、【展州】去る一日の零國日、末た 同時でもぬ年間五時ごろ吹きつの

院長

読赤 is **防** 道 **防**

に許されている:

健康化粧だけが

アナタ

今は、

騎らぬ

社・学野遠之助陪合・東京・大阪

謝禮を献金

したととろ、との様子の財職とし、ちその手職を執ったけ近畿を取得せしばて智慧に依任」や技術を関したので

JE

氷雪の南漢山へ

廣州署曉の非常召集

「商州」農穀期になつて適即田植。徒を通じて農民に簽造りの技能を

簑作り講習會

を解いた特殊調物重節のみにても一も家年上野の一途を辿り、今日金

の一大側本室の鯉を呈してある。 「符、水鉛の離進は蔵に都跡に伸す一力まで求めて命馬車を制員し板は一へ同等が印旛策を論ざむ取り演性感じ、中東行腹道は地下登跡無蔵「過去」を申問における本資全額蔵 「国域の最大原因を大す薪の運搬」されてしまつた、この燃料部が鑑し、中東行腹道は地下登跡無蔵「過去」を申問における本資全額蔵 「国域の最大原因を大す薪の運搬」されてしまつた、この燃料部が鑑し、中東行腹道は地下登跡無蔵「過去」を申問における本資全額蔵 「国域の最大原因を大す薪の運搬」

総動員、際位向上の國東に副つて | 本山鶴の推進に関する各族締領の | 玄計上して新年復勝が賢はてほに「水原」 説別、蜈蚣では國民族群 | その徹底を引撃して今後における | 助塾として八萬五十二百八十元

意見を贈る午後二時半界會 江原道棉作に珀車

九日水原貯水池に展く豪華版

中鮮冰上競技大會

買を左の通り開催するととにな





美をつくる七色 方にも生々と健康

その治療効果

ンの単な

研究完成した

た白毛赤毛染

レギカンこそは在

應 迺 中 耳 淡 等 | 歯槽膿漏・歯 観 炎| 化喷性 婦人科疾患 す変数に店豪地各 よだを倉票券に駐水装直は節の切品

科加算,全國百貨店競店にあり九番。定價。四○錢。六○錢町三。字野鑑之助商食藝品部

合くだけで直ぐ染まる

學實験室で かくこと

1、学療法型の 完成という 化 職の病原たる水南、 整の各種球菌、葡萄 朴球菌 の病原たる水南、 副作用加最少

共の法と合はせるものや、 移生を対して、 をも来年に明確な自己をは、た をなり、子孫にまで思影響を を教へて對当しています が開発で言心研究し、是等の缺 が開発できる研究し、是等の缺 が出たく、前記のか配端とは、た をなり、子孫には、た を教の子経とは、た を教の上なく、前記のか配端とは、 をない、是等の缺 がしています。

の異なつた、最も 進步來のものご 化學構造 した化學療法劑である fil

大日本製藥株式會計

酸選

P

八的資源確保へ 體位向上模範部落

力的上度減野落路感費定の機師中、欧部の氣政は全道民を慇懃せしめの消機に下づいて鐵門補影では鑑・強國の指數を行つてゐるが、道際 附成の際方所上を目指し緊緊が後 | 4自ら安州、平南南部へ郡き生嶽(瀬岡浦)人的贅澱の職像、上萬、輝いて三、四日の兩日は石田別事 南浦は麻山町を指定 右は熊蝎に十五、六峽

では、 に今な注間形態にしてある、所内閣 が、総り営局を残らしてある、所内閣 では昨年四月城から十1月 何時のとか、しかも許可紫檀者中 を海球候かを部合はして不正事實 を海球候かを部合はして不正事實 したところに不敬をはさ (千六百萬風)の大豆で豆一色に塗 り置されてゐるといる実を誓つて を指摘したものである 大豆に埋もる咸北 | 後離するが日極は十日間の像定 | 下に内地離メリヤス査定を行ふ | 「原知」 寒心・人の明日に則り 風君は曹錦に出席のため五日辺鏡 | に他楽蔵に越て直線製成水定の | では 男子・人の明日に則り 【釜山】山郷屋南知事は來る七日

一流店でありなが一郎ち咸北重々大士大豆々は内地方であたものである一見ない路風景が展開されてある。 内地方面で珍康されてゐる咸北特 道内生産 四十萬石 中二千五萬石 「清津」大豆中の警察大豆として一面で豆箅子用脳に一般食用として 出されてゐたが、今年はとの積出 あた変に代って道民に配給される 積出し不能で道民の混食用へ れてゐる 屋さんも大豆一色の黄金色に彩り し出された大豆のため何感のお米 **豆撒きも出來す**

第一班から毎月順次常會を開き せ事項に入る、との南地町は昨年 月全村内に貼けて漢字 総記をかつぐ部分の豆都さには内は大豆中の響潮品である醋像から たので、この節分まではどうにかして取り上げるものらしく、果ししてども顕著用鑑製部的能の自信を一切れる七一パーセントという に田廻らないため、折削の節分に 日府内某所に入った、咸北熊大司

である。とれは別が の関係を使用すべく計量が進め

公償ちかく改正か平南グチ及びタチ

服务的高に上申して

正式哲定

進中の麻山町に決定、

とになったが、富額を際同、五日冒額に半島代表として出席すると 「威夷」和貝威南知事は來る七日な所京で開酬される脳洲國省長 新貝知事出席 八分成興魔経開門を 零下廿八度 寒い堤川、凍死者二名 分

省長會議へ

ろか、) 肝心の可嫌き大豆が一般も彩着は、 / 洞は内、駅は外/どと 古手舞ひで探し求めてゐる

異風密が照明され記ヤイ〜と順づる薬を科長曹巖脳に省政戦手に入らぬといよ近来にない部分では先散茶賞公警の職制総正 【瀬南浦】朝鮮和米株式曹祉では「改正の重點は省政連用の総合統」 東浦・分開・結成 (第曹旭に移ることになった、縣 朝鮮精米團 南浦分團結成

健衛改正顕元脈化に則り、安東公配行政の第一派たる地方重點行為 して総力態態を企業せんとする武 安東省機構改革

メリヤス品査定

し参山、木浦、町山、阜原、輸山、宮を開製すると共に関発長を前駅「爛ます」一日には東条御に飛火して燃発づけるため朝野郡天廟を貯成「宮野内に新設される郷跡科に概力 【巻山】駅南の駅前は佐衛として郷鉱駅浴を主眼とする郷力戦前を 邸に用度科の総合館庫を駆行し、「慶・南の「黒 計・州 名・職・職・大

火、瞬く間に同船を贈さ鑑し同十会所が勝為丸(八一トン)から緩 **啓 子分級火、損害約五萬圓、駅** 連漁 は緊急中の成北韓田の東海軍」二日小後八時十五分1

高粱から麹を製造

稅監局鑑定課で試驗に成功

| 別から、即日とに地震だけで大阪生 顕微性の過ぎる。しかしとれば小王敬 に――公名「FS」を、 「イが三年敬が、別に保険に、一一敬がの。即日とに地震だけで大阪生 顕微性の過ぎに対して地震に、 「 」 ときたべ 界、真独人は甲基不住なので共和者ら同い出たので、甲基を調査の結果。 つくりして乗り込みの多勘地に属してくり (僧俗約二千國) を養見、び 慶台平中に生阿片

下帯便通に旗に良く効く カトウ カーツ 30%/2 ¥ 目丁五町本區中竹橫濱 店支城京



番兒生三島門化光話電



保冷 保温 防音 斷熱 工事請負 材料販賣 湯澤商店工事部 五番地



高夏機が料郷品

五大番。京日条内、世界。 Pakk明 克日条大量 1. 京日条内 世界。 Pakk明 1. 中部 林田

京日案内

材料

は金数(変のにまた) 一般に同じ、一般に同じ上面 一般に同じ、一般に同じ上面 一般に同じ、一般に同じ上面

北柳病專門 (*)

またも六名

、教育質的

よる新設料は管理内の網路、人事 最前

三廳十六科

に提出して運動膨弾の避可あり次、関連りに「名、成沙に「名、、磯」繁計は三千名(発ご西、全道」、Jは際教が決定されたので近く中央。た「日平市中に大郎町に「名、平「寛本と兵足・職職されたがとれてに関か職師で祀るため、」の報(高音だ)別版は「前に初くずま」同邑梁山洞戦局行戦日嘉先でした。その多元は100mmに分を置きて 衰へぬ南浦の天然痘

現態二四)に達した 清洋の船火事

電影蘭山一九〇五番

唱词 材料

女中入用

はず 特別を行う 在 女 名 在

危機の燒酎界に一抹の望み

米は最悪を使用すべく計畫を進め、るる、眠ちとの穏や順光影響と闘。なり世四時、密意楽一沖なら甘。「中國」西鮮の年来郷新警測用題。て中郷い西は天た師問称とされて、優だ、婆娑によると郷日最楽「小

名産苹果に異變

藥劑紙不足で在來法行詰り

果栽培方法を全動的に欧洲・ため今月下戦平南省霊典に際にあるが、その為には各帯・含金業者の認識な能伝さ

一般があり、今や如何にし

新栽培法の講習會

母校に記念文庫 商工校卒業生の真心

息

日本の開始に

特别案内

唐瑞典的女 《中国的女子》

學工務所

武道具侧道是、淡绿头 豆瓣对变型一一片水。日本面 豆瓣对面。如子:"本面。 一四番幅管员城立一大丘。

(戦略、連盟工學校司祭生一同は した、全く感心なととです在校上部の努力を要することだった相談の努力を要することだった

平原の強化計鑑

| 年度| 御では一日上後一時中

本面ので移入は三十七萬國、野村

目以う軍器志願者五名

によって、各自持念の略組織

した【電気―||陪他町壁の班官會】

などの希望も出て腹壁のない意

の機能をとらればならない状

業者は最大の關心を持つてゐ

なったが、その線製は苹果繊 呼の離響質が開催することに 集から結婚規算機械委治氏以下二、三の技師が招き組合管

波高さ太平洋、に備

上意下達の會議

事知田石

民間指導階級にも說く心構へ

滿洲志望は減つた大邱醫專の新卒業生

依然今年も娘一人に婿十人

平黒」終力、網でも、機能軍の

の十名および九州、京都、熊本、十書名

難局突破へ道民の威激

|の||日|||顧師、頂西の|||爾や || 複響||副やは顔を||繁ませてみる||穏で | 中の散撃は後來に見られぬ五名の||電運では先が||原田||襲撃部長が | り並のうれしい||大腰にかへって | 場であるが、殊に今暮の那鰊布撃

鑑定るを現はず、本地は茲に獨る所あり、如何にしてこれが正徳を願りその展典を増すべきか……の感情的經濟につき、以にあらずこれが距離を願りこれが鞭節を増するは一般り農員目費の問題に止まらずして秘めて心象問題の國家的財象 **の現就を動るに、晋に不接にして駆逐族衆とる原始的訓練書の滅を動せさるものあり、明くては戦時難滅闘策にそるの歌年厳刀の活謝が時代的関導として強く帰ばれとれた監察する異繁労権制訓謝が合陽されつ、ある卑下 … 尹が威北昌歌年権力の活謝が時間対象**

北農業の

期延切締

れるものである、なほこの野學部

同學に流く少年に、光

て獎學社設立

國境の野口荒金義明氏の美譽

の職本君は緊張にむせびながら

心質である」 「内容につき動用を行ふが、明確さ「跛際における難政策に励力を恐め出来るだけ本人」 都守會議を指集して腎臓器の順宗」を廢表し得る極度まで動用し、明して、する

□ 【中級】時間は天管谷の孤別級版 道路側院に採りの各監轄間に民間指しるとメルに非常の部新たど一段と 「 確で報車側に過するの心臓、 本臓 つて聞きる宗統則にそれく、 転談 屋と巻の豊裕を削げすることにな のた石田平曽諸団番は近くが身、、 曹の形式をあって緊迫した移情感。 ウェヨを切ってらる

● 京城日報応北支局 ● 京城日報応北支局 ● 京城日報応北支局 ● 京城日報応北支局 ・ 「東西田地本地 ・ 「東西田本地 ・ 「東西田本 ・ 「東田本 ・ 「東田本

査 審

司司司司司司委委 日 員長

選甲鈴上石大水大 田内木旭田谷野野 日土山農農帝電本 成地 林政杨產業道

この測き数ひ手は接したが年は今

後援

國民總力咸北聯盟農林部

道幹部の熱

の職人総約も紹り 獣長の司曹の下に多年観楽の特

白川東

→(Ĕ)

計理士 四學 <u>直</u>

女子事務員:募集 至編集神符轉到公務第十 第四件轉加、物會計 金井鶴山、物會計 原 城 會計

會社設立決算及整理機構立案新稅務相談網替出車の開入と普遍作政

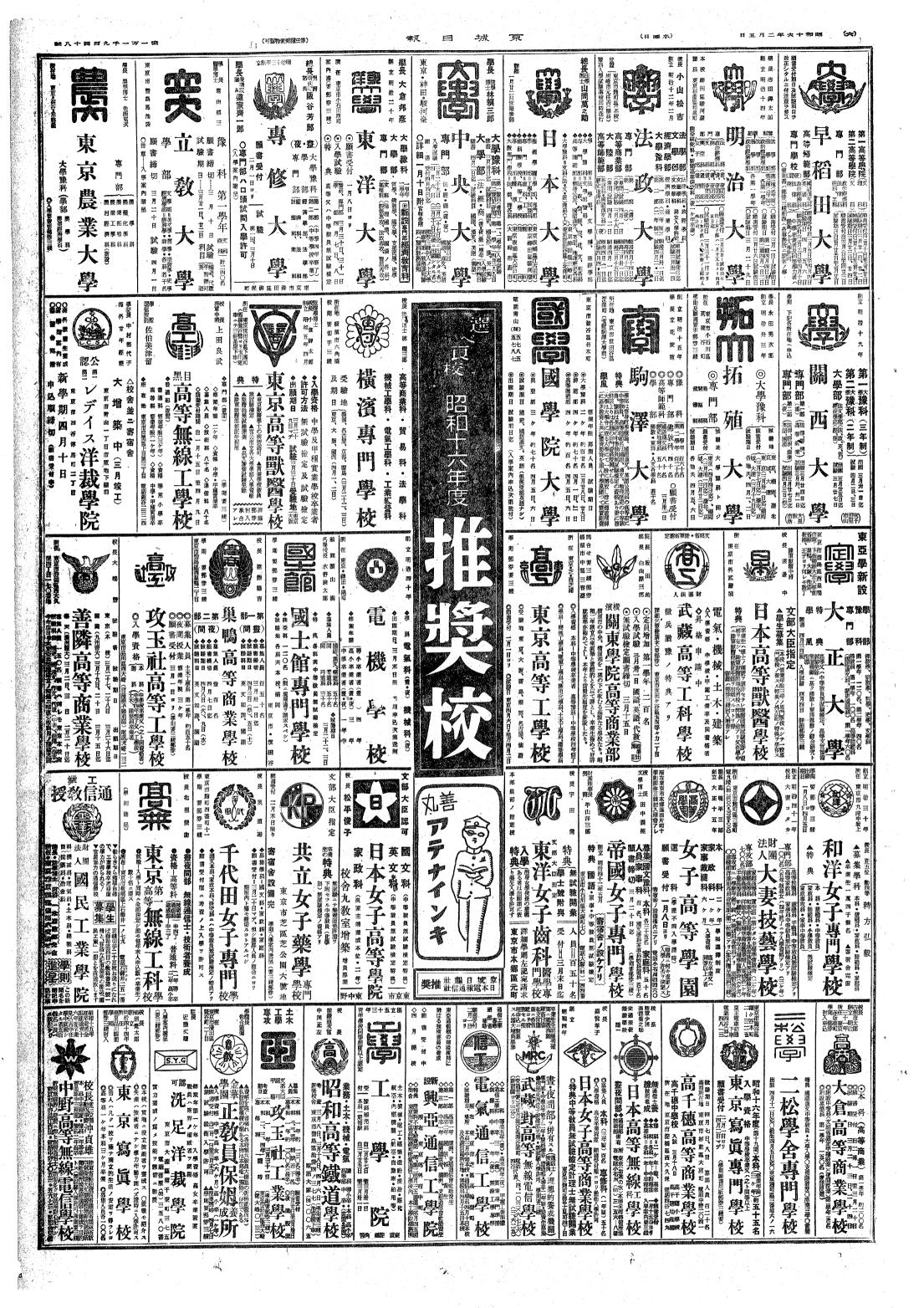
第一製藥株

大阪社



頭痛

月辰



昌慶苑で節食常會

曹々にも新篠制の時代的な辺蘂。 こと、なり全戦艦童に近げて京てとして臘さを修げて来た 夕鼠 一一杯主門 とともに平田券す意戦艦後郷員が深る特景のグルーする地戦隊の

局友會の改組

まづ京鐵から口火

「獅士」は食はねど高楊枝

各部長を理事とし各譲長をまづ京銀局内に推進隊を結成、

幹事に推して各課から

と耐内の上映画出音館、京成地行一一部、公和部軍映画部開放支机を送り、東友曹、駅谷丁泉和郷華京城支配、戦との映画の駅舎のたる時内不化、東友曹、駅谷の景道、夕藤の一石房屋、東城や「田原」を販仕せて みる赤

揉める、祭典、の折も折

突如東和商事の 支社長召喚

日華女學生の誓ひ

東洋の母

錢郵貯

事は小さいが

京

城

播や麻を進めてなり早ければ三月一一萬風様度、原因その他調査中

懸賞金目當てに

父親を脅迫

||跳||に絡む悪の二組

京城府古市町四三 理研七九

^{完企}部表干

商生島人自然徹氏(こ)の長男申島

期の大島

「神子事子」

「本元」

「本

風、亞鑛業株式會社界域和若草町七倍省地ノ宮和十六年一月二十七日

第壹期營業報告

農園を出る

により電視の大

移轉度 十八日) 48 轉場 所 二願上候 十八日) 48 轉來ル二月十二日ョリ同所 二 追而合併ニョル株券御提出(期限二月二 追而合併ニョル株券御提出(期限二月二

帝國製物株式を見ていて、「昭和ビル大階」(昭和ビル大階)

國製糖株式會社東京出張所

でく

一声

第貮期決算公告

教心學也

ビタミー角 全 対域 学問 弾店に有 大阪 今間本舗

と便通

つとく勉強して一等を取りたとは夢のやうです、來年は、もくはじめてとんな會に出て入謎

間で中退、今は家庭で職務中た 残じました。

審査員五氏の講評

五人を轉賣し一萬五千圓稼ぐ

青訓八百卅七,所

悪辣な誘拐團檢舉

私のところに扱って來て、桃がのでは願きました

浸菜 で進んで行け、と言

いてをります、線本さんの鳴さん
うの山松郎で独舞車歌を計量して 俳鳴を聴んだのであります、んの語で、私もゆういよとにを助した、で山林歌帯の祭年さんも目 されまして毎日早前でいる人

場長先生に食べて皺かな

入選者の感想

本年の増設計畫

設を要するので更に第二次計量を ク所を増設する、なほ十七年度以一





消防手二名が負傷

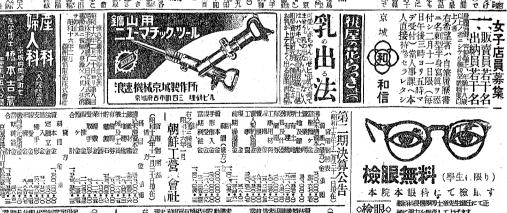
「欧峰十ると巩に影響からの観影像」署半数で無数だ女性の人級問責を「木を入れるためぶ女を集めてゐる。火の不治末と見られてゐるか、この別にも同一句では前趾女どの観れな刀女を「木敢職へてゐるが、この別にも同一日つてゐる者があるので徹底的人」に漢ぎ込まれた、原定性欲彰に同意ができまれた。 の出として実際を整理された、機器の正面し繋車両本町を控へてゐ 部訓練生決定

けふの天気

である。

社會式株薬製ンマルチス

京城女子高校本場院生徒条派 京城女子高校本場院生徒条派



野りとことを記してける

本院本眼科にて檢して か眼科長圏剛士第先生選任にて正 か眼へ 職に親力を機変して日子ます ◇檢眼◇

京城驛前 セブランス病院 ランス眼鏡部

三十條年間の古き標史を引・て熟練 ○||艮金莧◇ なる技術と精密な投機を示備して弊 部工場で圧縮に製造して上ナます

さんは全く職的だ。目信

名物のはなし



ガスの勝異常い時は四、五十回にも及ぶなどい時は四、五十回にも及ぶなど

遞信管理局の女事務員

暖くて働きよい 子買ひ袋の作り方

和僧のやうなものをつく

娘さん同志 隣組を作りたい

生活の建設めざし 政然と女子職業本道を





生れて聞もない赤んほは、如く





老段高全台獨紙本 丧▲**宮松朔三郎**

爭步

進路を開拓す

允

三・〇〇(城)婦人の時間 時扇

観戦記 八段

四次(東)長原(十)新田

北村小松色 [127]

第四回

四

五連勝

局目

特 選 社

家

布團を暖くするには

日光にかざす

嚴寒期の家庭衛生

冷すなハシカ

SENTENCE PROPERTY OF SENTENCE

(焼味噌汁)

白輕率の打扱き

3て、黑は七以下の一群が不完 霧巖(2)日1黒1日三と打つ

日二六。壱斯く打つて居れば、ろコスミ出されて願い。だか 假に墨いいとボウシすれば、

評解 七段

瀬越憲

横はつてゐる、この傷いた人。

三并

年東大・五〇 ニュース 七・〇〇(東)時報 七・〇一(東)新國民務部 日本 の民族(FI)

第一族 日(水)

が 島の雨 (11) 版 25知らせ

加野子 | 大・四五 (城) 産業ニ

・TO(w)地方でロコース 午後〇・〇五 三曲台奏(レコー

| Vol.

る事が出來なかつたかも知れな 元なのかどうか、識別

佐縣四點 內科一般特二學吸譯心與智器

病室 鯔院長 醫學博士佐藤小五郎

























九・二〇 初歩風暗講路 蔵 乗 業 成 大・五〇 小歩の日首々 放 成

六日(木)明日のきょもの

日 (木)

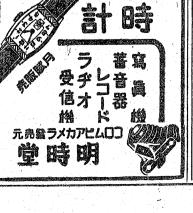














郎(小鼓)窒月太左衛門 調子)清元衆治(笛)堅田臺三太夫(三味線)清元衆治(笛)堅田臺三





を主題とせる煙楽曲(指揮)管







「い」と劫を取返されても、又七つ。 白一黒三と劫に受けた時、白二二 一二二 で二五にフクランだ壁化であ するから、之は黒が細いと云つてとハネられても黒は後継手段に窮 か思いととは最早論識の解地は 祭売園(1)との間は既設の里

一手なのである。 は黒有利である一舗の白三二迄のカ・〇〇(城)青年の時間日つて白八迄となったのが一とよ 節(下)神田山陽

部華次 | 武澤武(指揮)阿

されるであらう。

(司) 芳科伊干十昭(司) 芳村伊三郎 (三味線) 在屋墩藤 (三味線) 在屋墩藤 九・二〇(大)男際合唱(1)歇 八・二〇(東)連續講談 左花五(琴)中田博之 のふもと (六)南 漁男 児の歌 の歌 (四) 皇軍われら (五) 山へ若人 (二) 春の河 (三) 水夫 田豎三郎 (小鼓) 署月太左衛門 田豎三郎 (小鼓) 署月太左衛門 (二)春の鵬(興)芳村伊西郎 時局下農業講座

仕事は何かといったことについて

作易樂廳(司)(司) (同) 芳村伊干三 (日) 芳村伊干三

近畿時代以下金融館出版・十大年「萱彦に「代せず四日或に開願を納 中より配付版に歌時開奉を納服」み、西郷の体質に繋がみた歳谷の「仲藤・情報」で、西郷の体質に繋がみた歳谷の「仲藤・情報」で、「東京都を選 政府は三日不後入時」に至る本なな決定を見なかった。「郷郷院に提出さ

金額は大藏省の査定に一任

總動員法委員會

桂州南東海岸に進入

陸軍部隊を揚陸

敵の戦意低調



冷水灘を急襲 火の海と化す

曾期を出來る丈短縮

議事進行を圖る

上瀧局長會議で報告

共和黨、武器貸與案に

眞つ向から反對

米下院で審議開始

流言蜚語の出現

内院議員を吸收



、自ら、み、数日ののち城下を渡して作都 がれに、多くの土 乗ものを 機像し いよる たっ

は、 動をやつてあるところへ、 をは思ったが、ともかく 関値とない、 とは思ったが、ともかく 関値して は思ったが、ともかく 関値して は思ったが、ともかく 関値して は思ったが、ともかく 関値して は思ったが、ともかく 関値して た。そしてまた如子なく朝廷に娶し、受命の既をな ぐさめたり などし

がてそ 「なさあんな者を無効に関してした。」 たったいですった かけた新都の間だと 内肌などいでに来たった部かなすった いっそれを製巻あつかりなどして、こことに両膝道臓である。 もうした しょせんない 使に 思た刺して、 吸心を 観にせればない。 もしりませんな」











ら、目的なくだし腸はるかも知れ

たに對しては、故主、舊の御士 州の維滞の臣にも、朝廷から世際での取り報告等をしてゐのか。諸「何かと思へば、そんな先の先ま

べつに考へのあることぢや。すみをもらうてゐる者はいくらでもあ

おお客には 棚げないかも 知れませた ひます。――さうなると単ある場だ ひます。――さうなると単ある場

だす や臓器のほどを形分にさぐつて來 べつに勢へのあることちゃ。 すみ

國表 矢野 村(三)

志

吉川英治(作)

54

ために非心な古墳に陷入るでも知れません」

曹操はかならずわたくしの歡心を「てまへを都へお選はしになると しには分らんが。

精 角包

の催物御案内

日分一園・四十日分二園・六十五日分三面(樂假)四日分三十続・八日分五十続・十八

本簡繁 藤井禄三郎商店 泰貫市韓田 電 製島町 16

於四階催零 五日より

月十一日まて

一般米國。假面は暴く

松神らなければ「祖

神の名で世界制覇

見よこの欺瞞=師は語る

國民防空の强化

くともするな 慌てず騒がず 同時業謀

清、治安確保 確保と配給の圓

防空監視豚の改

機關の確保と同様であると 運輸交通の確保

消防機關の改善

民防空組織の礼

―二十一日から十二日間―

再び全鮮の愛國戰

「安食電話」 華北郎日線 7世齢 88 と語ってゐた

問題の「のぞみ」で

親切です」

早く日本娘とお話したい。

学生女子班南下

の初賣り

中樞機關の擁護

通信施設の防空

譽の門・五對

都市防空施設の

國家の下城として国門に一死網野公が捧けようと歌鷗心に燃 て駅けつけた半島の若人七十八名が、四日午前十一時から

| 日本な「三世の東に関する」 | 日本の「三世の東に関する」 | 日本の「一世の東に関する」 | 日本の「一世の東に関

の貯蓄増加目標線によって左の如一で各道別の開営線は昭利十五年度

足の先に公價

性奇映画 愈々一般公開

なる歴史

こどもても買

一三圓の債券發行

ここ 山東年直営 城

F3

ける豪壯華麗な開幕

の祭典が数

もアメリカ全土に住む一郎二千萬といく楽しい國民歌情などは深し

初老期以後の脱力

復労級、提乳級と、健康、最難、帯力報度等、生産験高に際下並耐度労級、提乳級と、健康、最難、帯力報度等、生産が開発が高速度が 向なる部種が別果をさんに、出生に対象情報組の対象を改造線 せいれ、男な名はとなたにも輸放数を必ち 全級限位自身に議る部と行り、定 個 五 知・113八十以) 感!

沈贾 ダノマ クノハミギ 7 ヒダリ レダ



製品販売組合買 上商店 四番世 電話來品@3822-4422 第二番地 電話清津 3577番 荣城店 京城府古市町 海津店 清津府浦通町

。院

銀城漢

原拼耳鼻咽喉科醫院繁 《sec》小林又七朝鲜地圖部

五萬分ノ一地圖販賣元

y 湖 布 療法

美

悪質商人を摘發

え誂お服民國防鐘 階

階

荷着富豐織毛夏優 レギハ積各・掃一服供子向冬

〇三 🚊 (公) 〇二:二(公)

知 お ◎ ├──更變日休定・ 。たしまし致設増を九八八七局本



忌化專門學校生徒募集

ノーシンー 頭 順 0000

7

封近 切日

OVE

夢の女乙に靴の銀て似もにラ !すで出門のへ春青でめ秘を傷蔵と

·設新話電·

旺氏花耕村山

昨日消えた男

品作實東

江戸の髷物探偵劇

関が京城へ來るととになった時

新映画節

くのである。いひかへると、関政なところから、世界に弘まつて行 智性の組織な文化物像さど。世人人たのは、水の低きにつくのと民文明といふことが興味を れに質は、その文化の形態が一般が全能に弘まつたのは、ローマーいづれの國々も脱々たる勢で、國 ゐたので、自然ローマ女明が流れ かつた時代であつために、住々國 ーマに比べて、願る文明が避れてさらい。風に互の攝取の最

「こ。それはいつも、異種の文明 古淵姫草醤伯の給

に起った殺人事任を聞いてゐると ししては何の態質もないものだが

新しい希望へ

場に開かれる吉井第氏の歌と古鷹でその繪のみの歴史書を勧める人 五日から九日まで丁子屋四階艦し、して知られてゐる人だけに頻立じ 質だ、ありよれた場。 本立は職人と製名すとつた正伽監

> 解映職でみて物橋の排物なきました。戦年前にある観 なさ天使」を観賞させて観

次週番組

東」
一
で
井観子、
原館
子主領
「如妹の
杓



新支那銀幕座談會學

符ではなしに、國民的生民の道と

の傾向のあるのが監測である。

ふこともないのですけれど、映 【新 (図) しそれは逆です、

である地域した正型ではなかった を 「手側」「木輪に単三工業製品等」

も民族主義的なものと抗日的なも び出しましてすか、今の黄さんのお記述り私 です、これ

門 一次元曲 なとが・

なるが故に丘に仙鷗に揺取される

女が心感の、世界にひろまる所そこで、前にいった一國の特別 も、右にいった影種の文明に関

「思ふのです、佚して抗日総離を りないと思ひました、支那の民衆の際で民族主義的任命といへる が、あの極度なら何ら恐れること

【注】あれな報道品が推算したと 海人に見せても気と同感になりま

主要飲が入ってるますれ、あれが 【黄(閩)】蔡遵生さんは私の友人

た、「製肥

たんです、中國の交易がは意识化一伊・ソ戦合國の敗離について抑制を6で、日本敗離の行き方を使つ「ました、それには火・米・場・時・中國の眺端に主感診を入れたは」「史」といふ本を四島群で買って承

はその時代極齢を反応、たちので ところが総示の急勢自己にはわれた傾身がありましたが「激光臓」 ことは「行も書いてありません・日本の

か、そんなものを含めての意味で 【質(屋)】以前のものはあまり

こ、 一地路の爆が無いんです

なものですが、日本の方が少しい かよってゐます。中心人物は道報 て中華映画が設立されたのは民國

若良地、い、から銀万それをお

が日来て、女性の特徴とい ct。この眼隙を判ちずにき魅力と美しさかなくなる

高土木建築域工用機械工具

信用ある際店は

エキホスを販費す

A-911(15)3

崎町七(電龍た) 11 発売

四月 3 株式質・海鶴 新井警覧の 1 1 本紙を映り 「株式質・海鶴 新井警房 「株式質・新井 県 房 「株式質・新井 県 房 能〈長時間効力 る爽快の蹴を興 用法簡優にして

を下降せしめ順

【注】動物に関連から書つてのこ ユースとして確かだけ知つてゐる

野の最中にとよへやつて來て、日 際に求められると思ふのですが、 支那単極の配った原因は、大陸か

三 大阪商船

ると神経氏も異常を起

ので、如何なる神経質の女性

版公司是一郎努 が説が「日は「時 い。早く好く浴けると

疼痛を軽減し熱

観が続くなり、目尻線と膜の 起すばがりでなく、皮膚の色 ういと呼ばれる別はれる一種の風

小学と縁を切る

有名病院

製造發質元 二巴合名會社 製造發質元 二巴合名會社 鐵 武 男 義 商 店

町 中根機械合名會社

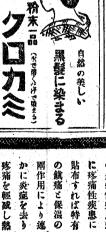


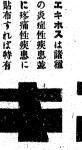
を持續する

本では支那映像について、たいコースない。見たことがない、それで日で 【黄(逆)】中國の作品で日本へ持

分泌物があくなり、白僧下とりました。つまりそれが因で を退したが為であることが 成の機能を引つてる





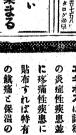


十二日から出演

(ラランス) (小様)

でもなく、女性だけにある子





和信映畵館 (1月七日

照し出された正體 物がゐて荒れ態るのでも何ん 別が別人科権の強力な問

利人方が時やかなのは云か V·AD療法 、それが弱ると月紙揃不し し皮に数年作用の早い強い



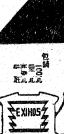




にいないといったのもその















た物語を敷が特別出版するととに一なってるる てその意外の進歩に先う級 すが。それとこれと比較し

たので、衝特の鰹のたゝさむ

彼を聞ぶら、また際によるか。

一杯につかせた恋をグーツとの

「ウアーツ何をしがる。オウ酸」 のついたのを見るとカーツとしと、慌てと観を押へた手の掌に

永遠に逃げ去ります

冷えは農から

翌年、棚里の土佐へ共に闘った・十月七日のことであった。

と注意してくれた。昭利十一年

「おとわり、サア耐をしろツ」

の職員は「國海水港」以來とな

手掛けた作、脚本は小國英雄でと

歌として概念明明なばから 京城寶塚劇場七日から

「ヤ、ツ、やりやアがつたな、

であつたかを知らなかつた時が人科的実践の服因が何ん 體の中に動物がゐる

代には、女性の身體の中には

あてはまる新療法病理にぴつたりと

國

の所へ既多つけましたね」

際がいえたり、白巻下があっ でが鳴るばからでなく、手足 でが鳴るばからでなく、手足 質量へと加みが随るのは無たりする。其れに下腹膜の に辿びないと思ってゐたので さうでせる。月々に月 院卿人科で使用される高級船 りとあてはまった少して隙間 は部人病院を始め全國有名派 の凝加たる健康美心語含出さ ない。出々の治療力を持つて

化香 粧料

此の趣は婦人病的際に吸ら

ン球でも





帝國製練 帝國製練 (其他上業 世の時に関する。 近日中央出了,他答:该太三年和 近了日,把一个是一篇中 唯山 全州 "是是一位"第二十年,是山 "海市"等山本州 "是是一位"第二十年,是山 "海市"等山本州 "是是一位"第二十年,是山 "海市"等山本州 "是是一位"第二十年,是山 "海市"等山本州 "是是"(大山")第二十年,是山 "海市"等山本州 朝鮮商業銀行 **野和報役 井城**

> 巴布劑にして産嚆矢の純正 なり 變せらるゝ所 本品の貼布は 全國醫家の推 る療法として 最も合理的な

金井蘆 彦(勸) 洲(演)

破れて飛んだ破片が、虎鬢の額へずみは恐ろしいものでパチーリン [110] この手當法なら

Œ

迎應症

炎

エキホスは図

立

南大門通一丁目

54

混印 畫 决 爺 脂肪堆

 高
 12,00
 3,12
 6,29

 ス
 12,10
 3,22
 6,33

 里
 12,25
 3,37
 6,54

2,07 5,19 8,36

化ユニ

平長七郎

文二沃松

少年曾我

沙外朝日摩

ENGLISH T

中美しましたが際に

手 潛 平日千二時 日曜八十時別映

· 工品工程

2 本化東都水ノ洋海県 中日本ニューズ(第) 1 日本ニューズ(第) 1 日本ニューズ(第)